



小滝綾ニュース

令和8年度4月号

令和8年4月6日発行

下中小学校

校長 土屋 智美

自分らしく いきいきと 学ぶ子 ~地域や社会の『ひと・もの・こと』との関わりをとおして~

https://www.ed.city.odawara.kanagawa.jp/shimonaka_s

← 下中小学校ホームページURL

二次元コード↓



4月6日(月)着任式・始業式そして入学式。凛とした空気を感じる中、26名の新1年生を迎え、全校児童233名での令和8年度がはじまりました。「自分らしく いきいきと学ぶ子 ~地域や社会の『ひと・もの・こと』との関わりをとおして~」という学校教育目標を掲げ、下中小学校職員一同、精一杯努めてまいりますので、ご理解とご協力のほどお願いします。

令和8年度教職員 ◎は学年等代表(○副主任)、※は総括教諭・ブロック代表、太字は本年度着任職員

校長		教頭	
教務主任		わかば1組	
わかば1B組		わかば2組	
わかば3組		わかば4組	
わかば4組(特複)		わかば5組	
1年1組		低学年ブロック補助	
2年1組			
3年1組			
4年1組		中学年ブロック補助	
5年1組		5年2組	
6年1組		6年2組	
外国語専科/高プロ補助		高学年ブロック補助	
初任研非常勤…校内		C○等後補充非常勤	
養護教諭			
事務主事		ALT	
栄養教諭		学校司書	
個別支援員			
学校生活支援員兼SSS			
スクールサポートスタッフ			
校務用員			
ICT支援員			

4月

6日(月)	着任式・始業式 入学式 …午前
8日(水)	P T A常置委員会(全体会) …午後
9日(木)	給食開始
10日(金)	あいさつ運動
17日(金)	学年・学級懇談会…午後 修学旅行保護者説明会・6年…午後
21日(火)	P T A運営委員会①…午前
23日(木)	全国学力・学習状況調査・6年

- ※体育館施設開放再開 4月6日(月)夕方~
 ・担任等による自宅確認 4月27日(月)~5月1日(金)
 ・P T A年度始め総会…書面開催 5月1日(金)

教育相談コーディネーターについて

〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇

教育相談の窓口となる4名の職員です。

子どもの心や行動の悩みについて、担任等とともに、随時相談を行ってまいります。お子様のことで気になることがありましたら、遠慮なくご相談ください。

就学援助制度について

小田原市立小・中学校に通学しているお子様の保護者に対して、教育費(校外活動費・学用品費等)を援助する制度です。なお、援助に当たっては所得制限等の審査があります。詳細は 市教育指導課 学事・教職員係にお問い合わせください。(☎33-1682)

*「さくら連絡網」テスト配信を4月7日(火)に予定しています。テスト配信までは、「紙媒体」で通知、案件によっては、「紙媒体」と『さくら連絡網』の併用で通知します。4月8日(水)以降は、3月までと同様、基本は「さくら連絡網」での通知となります。

小田原市教育指導の重点
未来を創るたくましい子ども
『社会力の育成』
～子どもたち一人一人が充実した
人生を送り、よりよい地域社会
を創るために～

令和8年度 小田原市立下中小学校
学校経営グランドデザイン



橘中学校区共通目標
・3つのあ「あいさつ、あん
ぜん、あさごはん」
・主体的な学びに向かう態度
の育成

下中小のキャラクター「モーたま君」



学校教育目標

自分らしく いきいきと 学ぶ子

～地域や社会の「ひと・もの・こと」との関わりをとおして～

めざす学校の姿

◎子ども・教職員・保護者・地域の方々でともにつくる
安心・安全で楽しい学校 『地域とともにある学校』

- 子どもにとって安心して学べる学校
- 教職員にとって働きがいのある学校
- 保護者や地域の方々にとって信頼できる学校

めざす子どもの姿

学ぶ力

- ・自ら考え判断し学んでいこうとする子
- ・ともに学ぼうとする子

豊かな心

- ・よりよい人間関係をつくろうとする子
- ・安心して自分を表現しようとする子

健やかな体

- ・健康や安全に気をつけて生活する子
- ・運動を楽しもうとする子

地域

地域（ふるさと）のことを誇らしく思う子

主体的

- ・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた追究
- ・子ども一人一人をみとり、考えや思いを大事にした授業の推進
- ・地域と関わり、地域の「ひと・もの・こと」から学ぶ
- ・ICTを活用した学びの充実

対話

- ・人権や多様性を尊重するとともに、命の尊さを大切に
する教育の充実
- ・よさや存在を認め合う
…自己肯定感と自己効力感
- ・自治的な活動の活性化
- ・地域や学校等での気持ちの
よいあいさつ

尊重

自分ごと

- ・熱中症防止や感染症対策等
の的確な対応
- ・命と安全を守る防災・保
健・給食指導等の充実、保
護者・地域との連携
- ・運動に親しむ環境づくり
- ・安心安全な教室、校内環境
の整備（点検・修繕）と校内美化

子どもの育ちを支える 支援教育 児童支援・指導の充実

- ・個に応じた支援、相談体制の充実…教育相談Co等の活用
- ・インクルーシブ教育や合理的配慮の共通理解と意識
- ・学年やブロック体制の充実、組織的な対応と連携
- ・いじめや不登校等の未然防止、早期対応と見届け

めざす教職員の姿

※『全児童』を『全職員』で支援・指導

- ・学び続ける教職員
- ・豊かな人間性と責任感をもった教職員
（共感的理解と支援、ホスピタリティある対応）
- ・自分らしさをいかして協働する教職員
（納得解を見出しながらの連携と協働）

地域とともにある学校

※価値やよさを伝え合える関係

- ・学校運営協議会の充実
（委員の方々との熟議や協働、相談等）
- ・PTA組織や地域組織との密接な連携
（計画的な運営委員会等への相談や情報提供）
- ・協力者やボランティア等との連携や見える化

共有・公開・発信

- ・HPや連絡網、各種たより等による情報発信の充実
- ・懇談会や教育相談等における顔の見える関係の充実
- ・行政や各種相談機関等への相談や連携
- ・橘中学校区（橘中、前羽小）の連携
- ・だちばなこども園との連携（安全配慮と関係構築）
- ・近隣校（中井町、二宮町）との情報連携